

資 料 提 供
令和7年10月24日
課 名：河川課
担 当 者：水頭
直通電話：(082)513-3929
内 線：3928

令和7年度「命と生活を守る新国土づくり研究会」の開催について

本研究会は、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、平成6年9月に発足しました。

現在、全国13県の知事により構成し、これまでに28回の研究会を開催しており、今年度は下記により第29回目の研究会を開催します。

【13県の構成】

兵庫県、岩手県、埼玉県、千葉県、富山県、福井県、岐阜県、島根県、広島県、徳島県、福岡県、長崎県、鹿児島県

記

1 日 時 令和7年10月28日(火) 13:30～14:30(予定)

2 場 所 広島県広島市中区基町10-52 広島県庁北館5階 501会議室

※ 本会場：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

※ その他の会場は下記のとおりです。

3 出席者(予定)

＜関係県知事等＞

齋藤元彦 兵庫県知事(会長)、後藤田正純 徳島県知事、八重樫幸治 岩手県副知事、

伊藤高 埼玉県副知事、蔵堀祐一 富山県副知事、鷲頭美央 福井県副知事、石原恵利子 島根県副知事、

生嶋亮介 福岡県副知事、馬場裕子 長崎県副知事

＜国土交通省＞

国土交通省幹部(調整中)

4 研究会の主な内容

(1) 今年度の研究会のテーマ

「気候変動や複合災害に対応した流域治水による国土強靱化の実現

～実施中期計画の強力な推進による新たなステージへ～」

(2) 13県の知事から国土交通省へ提言を行います。

(3) その後、今年度のテーマについて意見交換を行います。

※ 傍聴取材は可能ですが、カメラによる撮影は提言書の手交までとします。

※ 撮影の際は、発言の妨げとならぬようご配慮をお願いします。

※ インタビュー等の取材に関しては、事務局(兵庫県)または広島県土木建築局河川課にお申し付けください。

※ 研究会での発言要旨等を、研究会翌日(10月29日(水))の午後3時までに報道発表する予定です。

その他の会場

兵庫県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
岩手県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
埼玉県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
千葉県：千葉県千葉市中央区市場町1-1 千葉県庁中庁舎4階 県土整備部会議室
富山県：富山県富山市新総曲輪1番7号 防災危機管理センター6階 会議室（B609）
福井県：福井県福井市大手3丁目17-1 福井県庁7階 特別会議室
岐阜県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
島根県：島根県松江市殿町1 島根県庁6階 講堂
徳島県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
福岡県：福岡県福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁6階 県土整備部会議室
長崎県：長崎県長崎市尾上町3-1 長崎県庁4階 秘書課応接室3
鹿児島県：鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県庁14階 14-土-1会議室

同時発表：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

都道府県記者クラブ

兵庫県政記者クラブ、岩手県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、
富山県政記者クラブ、福井県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、島根県政記者会、
広島県政記者クラブ、徳島県政記者クラブ、福岡県政記者クラブ、長崎県政記者クラブ、
県政記者クラブ青潮会（鹿児島）

各県問い合わせ先

兵庫県河川整備課 （本年度会長県）	078-362-3527	岩手県河川課	019-629-5905
埼玉県河川砂防課	048-830-5162	千葉県河川整備課	043-223-3172
富山県河川課	076-444-3325	福井県河川課	0776-20-0480
岐阜県河川課	058-272-8585	島根県河川課	0852-22-6747
広島県河川課	082-513-3929	徳島県河川整備課	088-621-2572
福岡県河川整備課	092-643-3671	長崎県河川課	095-894-3083
鹿児島県河川課	099-286-3586		